

## 1 教育総務部

事業名	図書館情報システム再構築事業		
区分	継続	フラグ	こおりやま広域圏、SDGs(4)、総合戦略、セーフコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅳ 「誰もが地域で輝く未来」		
事業概要			
<p>近年のICT技術の発達や利用者ニーズの変化に対応できるよう、図書館情報システムを再構築し、市民サービスの向上を図るとともに、広域連携、学校との連携のあり方について併せて検討する。</p> <p>○新システム内容検討 ○学校との連携の検討 ○広域連携の検討</p>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費：債務負担行為（H30～36年度）</li> <li>・限度額 80,952千円</li> </ul>	<p>【財源】一般財源 【事業実施の理由】 現在のシステム契約の期間完了にあたり、システムを再構築し、知の拠点としての機能充実を図</p>

事業名	第3期教育振興基本計画策定事業		
区分	新規	フラグ	こおりやま広域圏、SDGs(4)、総合戦略、セーフコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
事業概要			
<p>本市教育行政の羅針盤となる「第2期教育振興基本計画」の計画期間が平成31年度末をもって完了となることから、「第3期教育振興基本計画」を策定する。</p> <p>【第3期教育振興基本計画の概要】</p> <p>(1) 計画期間：2020年度（H32）～2024（H36）の5年間 (2) 法的根拠：教育基本法第17条第2項 (3) 計画分野：学校教育、生涯学習、文化、スポーツ</p>			
			<p>【財源】一般財源 【事業実施の理由】 法により策定することが定められているため。</p>

事業名	指定避難所公民館耐震改修工事		
区分	継続	フラグ	こおりやま広域圏、SDGs(11)、総合戦略、セーフコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅳ 「誰もが地域で輝く未来」		
事業概要			
<p>平成29年度に、社会資本整備総合交付金・防災・安全交付金による国の補助を活用し、旧耐震基準の12施設の耐震診断を行った結果、5施設で耐震改修工事が必要と判断されたことから、平成30年度に耐震改修工事の実施設計を行い、平成31年度から耐震改修工事を行う。</p> <p>○耐震改修工事の必要な施設</p> <p>①湖南 ②行徳地域 ③富久山公民館富久山分室 ④安積公民館安積分室 ⑤大槻公民館大槻分室</p>			
			<p>【財源】社会資本整備総合交付金 ※国：40%、市債：75% 【事業実施の理由】 セーフコミュニティの視点から、耐震改修の必要な指定避難所を改修する。</p>

## 2 学校教育部

事業名	未来を拓く教育の情報化推進事業		
区分	拡充	フラグ	こおりやま広域圏連携事業、SDGs(4)、総合戦略、セ・ワコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり 基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>児童生徒の情報活用能力の育成や分かる授業の充実のため、小・中学校に、パソコンやタブレット端末と周辺機器及びソフトウェアの整備、充実を図る。特に、小学校においては、2020年度の新学習指導要領の完全実施に向け、教育用タブレット端末を、平成32年度(2020)までに6学級に1セットの割合で配置できるよう、平成31年度(2019)は12セット(1セット35台)の420台、平成32年度(2020)は28セットの980台、合計1,400台を整備し、プログラミング教育をはじめとした新たな学びの充実を図る。</p> <p>【根拠となるエビデンスデータ】PC1台あたり小学校児童数(H29) 本市9.7人/台 全国平均6.2人/台</p>			

事業名	小中学校特別支援教育派遣事業		
区分	拡充	フラグ	連携事業、SDGs(4)、総合戦略、セ・ワコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり 基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>特別支援学校入校適等の障がいの重い児童生徒及び、不登校や生徒指導上の課題を抱え個別対応が求められる児童生徒の増加により、各小・中・義務教育学校を支援する施策が求められている。そのため、小・中・義務教育学校の特別支援学級や通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒に対して、個に応じたきめ細かな指導を行う特別支援教育補助員を配置している。また、中学校の生徒指導を側面から支援し、問題点の早期解決を図るために学校生活支援員を配置し、学習指導体制の充実を図っている。近年の個別対応が求められる児童生徒の急増に補助員等の増員が追いついていないため、補助員等を増員して、学習指導体制の充実を図るものである。</p> <p>【財源】特別支援教育体制整備費国庫補助金 被災者支援総合交付金 特別支援教育補助員雇用保険料個人負担分</p>			

事業名	小中学校英語教育推進事業		
区分	拡充	フラグ	連携事業、SDGs( ), 総合戦略、セ・ワコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり 基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>2020年度から全面実施となる新学習指導要領では、小学校高学年において教科として外国語科は70時間、中学年において活動型となる外国語活動は35時間となり、扱う語彙数も明記され、英語教育の一層の充実と着実な実施が求められている。また、2020年度から実施される大学入試共通テストにおいては、英語は四技能を測る民間試験が導入され、四技能(特にスピーキング)を高める重要性は高まっている。これらに対応するためには、義務教育段階における英語力の向上がより一層重要となることから、従来からの事業に加え、語学指導外国人を増員して雇用し、英語教育の拡充を図るものである。</p> <p>【財源】教育支援体制整備事業費国庫補助金 【根拠となるエビデンスデータ】小学校英語授業時間数：2018年度 80時間⇒2020年度 115時間(1.4倍)</p>			

## 3 こども部

<b>事業名</b>	<b>保育所ICT化推進事業</b>		
<b>区分</b>	新規	フラグ	こおりやま広域圏、 <b>SDGs(3)</b> 、 <b>総合戦略</b> 、 <b>セーフコミュニティ</b> 、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>ICTを活用し、保育士の間接業務の負担を軽減することにより、保育の質の向上と安全・安心な保育環境の整備を図る。また、保護者との連携にも利用し、保護者の利便性向上を図る。</p> <p>◎保育業務支援システムの導入 ◎午睡チェックシステムの導入</p> <p>【財源】 一般財源</p> <p>【根拠となるエビデンスデータ】</p> <p>民間認可保育施設のシステム導入数：28施設／44施設 63.6% (2018.9月現在)</p> <p>全国保育施設における睡眠中の死亡事故件数：2013年 16件 ⇒ 2017年 5件</p>			

<b>事業名</b>	<b>放課後児童クラブ事業、地域子ども教室事業</b>		
<b>区分</b>	拡充	フラグ	こおりやま広域圏、 <b>SDGs(4)</b> 、 <b>総合戦略</b> 、セーフコミュニティ、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>放課後、児童の安全・安心な居場所を確保し、学習や体験活動等を行い、児童の健全育成を推進する。</p> <p>○放課後児童クラブ H31年度当初開設：新設1校(富田小)、増設3校(小山田、安積第一小、大槻小) H32年度当初開設：新設1校(大成小)、増設2～3校</p> <p>○地域子ども教室 H31年度当初開設：新設3校(御館小、河内小、宮城小) H31年度以降開設：新設4校(谷田川小、田母神小、栃山神小、海老根小)</p> <p>【財源】 子ども・子育て支援交付金 国1/3、県1/3</p> <p>【根拠となるエビデンスデータ】 入会児童数 2015年度 1,923人 ⇒ 2018年度 2,486人(5/1現在) 学校、クラブ数 2015年度 33校38クラブ ⇒ 2018年度 37校53クラブ</p>			

<b>事業名</b>	<b>母子自立支援事業</b>		
<b>区分</b>	拡充	フラグ	こおりやま広域圏、 <b>SDGs(1)</b> 、総合戦略、 <b>セーフコミュニティ</b> 、2025問題
郡山市まちづくり基本指針 大綱	大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」		
<b>事業概要</b>			
<p>母子家庭等の母親等の自立を促進するため、就業相談やハローワークと連携した就業活動支援を行うとともに、求職活動の促進及び就業に必要な知識、技能習得を容易にするため給付金を支給する事業であるが、平成31年度から母子・父子福祉センターのこども総合支援センター（ニコニコこども館）への統合による機能強化及び母子生活支援施設ひまわり荘の施設廃止に伴う母子生活の支援強化を図るため、事業を拡充する。</p> <p>【財源】 一般財源</p> <p>【根拠となるエビデンスデータ】 本市の母子世帯数：(2010年度) 10,495世帯 ⇒ (2015年度) 10,997世帯</p>			